カリフラワー登録農薬適用表(1)(殺菌・除草)

野菜類登録の剤は別ページにまとめてあります。確認して使用してください。

登録内容は2022年9月1日現在

用途	毒劇	RA		使用時期	使用回數	倍率·使用量(10a当り)	1000調整時 薬量	適用病害虫	予防	治療	剤型	使用方法	成分名	備考
土壤消毒	齓	IRAC 8	08 クロールピクリン		1回	<圃場>2~3ml/1穴		ケラ、ネキリムシ類、ハリガネムシ類、センチュ	_	_	くん蒸剤	土壌くん蒸	クロルピクリン	
			ים אוריים			<床土·堆肥>3~5ml/1穴	_	ウ類、一年生雑草、萎黄病			(70mm)	工級(70無		
	劇	FRAC	M3 8 ガスタード微粒剤	は種又は定植21日前まで	1回	30kg	_	根こぶ病、一年生雑草、テンサイシストセンチュワ	_	_	微粒剤	本剤の所定量を均一に散 布して土壌と混和する	ダゾメット	

用途	劇毒	FRAC	薬剤名	使用時期	使用回	回数	倍率(10a当り使用量)	1000調整時 薬量	適用病害虫	予防	治療	剤型	使用方法	成分名	備考
		29	フロンサイド粉剤	は種時又は定植前	1回	農薬総使	15~20kg	1	根こぶ病	1	-	粉剤	作条土壌混和	-フルアジナム	
		29			10	用回数、 合せて1	30~40kg	-		_		初期	全面土壌混和		
		29	フロンサイドSC	定植前	10	回以内	500ml (100~200l)	-	根こぶ病	_	_	SC7¤77°N	全面散布土壤混和	フルアジナム]
		00	بلنے _ رائی جد	定植前	15		20kg	_	H- **		v	机中午中间	作条土壌混和		
		36	ネビリュウ	走帽削	10		20~30kg	-	根こぶ病	0	×	粉粒剤	全面土壌混和	-フルスルファミド	
		21	オラクル粉剤	定植前定植前	2回以内	土壌混	30kg	-	- 根こぶ病	0	-	粉剤	全面土壌混和	アミスルブロム	
					2000	和、合わせて2回	20kg	-					作条土壌混和		1
殺		21	オラクル顆粒水和剤		2回以内	以内	300g(100£)	-		0	-	顆粒 水和剤	全面散布後土壤混和	ーアミスルブロム	
菌					1 [1	200~500倍セル成型育苗トレイ1箱(30×60cm、 使用土壌約3~4L)当り500mL	ı					灌注		
剤		21		定植前日~当日	1 🗉	ā	500倍セル成型育苗トレイ1箱(30×60cm、使用土壌 約2.5~70)当り20	-	根こぶ病				灌注		1
				収穫14日前まで	ıш	2,000倍(250ml/株)	_	口以ころが内	0	Δ	フロアブル	株元灌注	シアソ゚ファミト゛	1	
				収穫3日前まで	4回以	以内	2,000倍 (100~300ℓ)	50ml	べと病				散布		1
		P2	オリゼメート粒剤	定植時	10	1	6~9kg	ı	軟腐病	0	×	粒剤	全面土壌混和	プロベナゾール	
		31	スターナ水和剤	収穫14日前まで	2回以	以内	2,000倍 (100~300ℓ)	50g	軟腐病	0	0	水和剤	散布	オキソリニック酸	
		1	トップジンM水和剤	収穫前日まで	2回以	以内	2,000倍 (100~300ℓ)	50g	菌核病	0	0	水和剤	散布	チオファネートメチル	
		7	アフェットフロアブル	収穫前日まで	3回以	以内	2,000倍(100~300处)	50ml	菌核病	0	×	フロアブル	散布	ペンチオピラド	
		M1	ヨネポン水和剤	収穫前日まで	4回以	以内	500倍(100~300ℓ)	200g	黒腐病	0	×	水和剤	散布	ノニルフェノールスルホン酸銅	

用途	劇毒	薬剤名	使用時期	使用回數	10a当り使用量	適用雑草	剤型	使用方法	成分名	備考
茎葉除草剤 (選択性)			雑草生育期(イネ科雑草3 ~5葉期(収穫7日前まで))		150~200ml (100~1500)	一年生イネ科雑草(スズメノカタビラを除く)	乳剤	雑草茎葉散布 又は全面散布	セトキシジム	
茎葉除草剤 (非選択性)		プリグロックスL	播種又は植付前	3回以内	600∼1,000ml (100∼150ℓ) -	一年生雑草		雑草茎葉散布	ジクワット・パラコート	
	毒		雑草生育期:畦間処理 (収穫30日前まで)				液剤			

カリフラワー登録農薬適用表(2)(殺虫)

登録内容は2022年9月1日現在

用途	劇毒	IRAC ⊐—ド	薬剤名	使用時期	使用	回数	倍率・使用量(10a当り)	1000調整時 薬量	適用病害虫	効果 発現性	残効性	剤型	使用方法	成分名	備考
		ЗА	ガードベイトA	生育初期	5回以	以内	3kg	_	ネキリムシ類	_	_	粒剤	株元散布	ペルメトリン	
		10	ディマン ない。44-文山中	播種時又は定植時	2回以内	生育期の 処理は1	4∼6kg	_	ネキリムシ類、ケラ		- -	粒剤	作付前: 全面土壌混和又は作条土壌混和		
		1B	ダイアジノン粒剤5	収穫30日前まで	2 <u>00</u> 00	処理は「	4~6kg	_	コガネムシ類幼虫	_		和用	作物生育中: 作条処理して軽く覆土	ダイアジノン	
							1,000~2,000倍(100~3000)	100~50ml	アオムシ、アプラムシ類、ハイマダラノメイガ、キスジノミハムシ		短				
	劇	1B	エルサン乳剤	収穫14日前まで	2回以	以内	1,000倍(100~300ℓ)	100ml	ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、アザミウマ類、カブラハバチ幼虫	速		乳剤	散布	PAP	
							1,000~1,500倍(100~3000)	100~67ml	コナカ゛						
	劇	1A	ランネート45DF	収穫7日前まで	2回以	以内	1,000倍(100~300ℓ)	100g	アプラムシ類、ヨトウムシ	速	短	ドライ フロアブル	散布	メソミル	
	劇	2B	プリンスフロアブル	収穫14日前まで	2回以	以内	2,000倍(100~300ℓ)	50ml	コナカ゛、ハイマダ゛ラノメイカ゛	遅	長	フロアブル	散布	フィプロニル	
		29	ウララDF	収穫14日前まで	2回以	以内	2,000倍(100~300ℓ)	50g	アプラムシ類	遅	長	顆粒 水和剤	散布	フロニカミド	
		4A	アクタラ顆粒水溶剤	収穫7日前まで	3回以	以内	2,000~3,000倍(100~3000)	50∼33g	アブラムシ類	Ф	長	顆粒 水溶剤	散布	チア外キサム	
殺 虫 剤	劇	4A	モスピラン顆粒水溶剤	収穫7日前まで	3回以	以内	2,000倍(100~300ℓ)	50g	アプラムシ類、コナカ゚、アオムシ	中	長	顆粒 水溶剤	散布	アセタミプリド	
剤		30	グレーシア乳剤	収穫7日前まで	2回以	以内	2,000~3,000倍(100~3000)	50∼33ml	アオムシ、コナガ、ネキ・アサ・ミウマ、ハスモンヨトウ	速	長	乳剤	散布	フルキサメタミド	
		30	ブロフレアSC	収穫前日まで	3回以	以内	2,000~4,000倍(100~300ℓ)	50∼25ml	コナガ、アオムシ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ウワハ"類、 ハイマダラノメイカ、オオタハ"コカ	速	長	フロアブル	散布	プ [*] ロフラニリト [*]	
	劇	13	コテツフロアブル	収穫3日前まで	2回以	以内	2,000倍(100~300ℓ)	50ml	コナカ゛	速	中	フロアブル	散布	クロルフェナピル	
		5	スピノエース顆粒水和剤	収穫3日前まで	3回以	以内	5,000倍(100~300ℓ)	20g	コナカ゛	速	短	顆粒 水和剤	散布	スピノサド	
		5	ディアナSC	収穫前日まで	2回以	以内	2500~5,000倍(100~300ℓ)	40~20ml	コナガ、アザ [*] ミウマ類、アオムシ、ヨトウムシ、ハスモンヨトウ、 ハイマダ [*] ラノメイカ [*]	速	短	フロアブル	散布	スピネトラム	
		6	アファーム乳剤	収穫3日前まで	3回以	以内	1,000~2,000倍(100~300处)	100~50ml	コナカ、アオムシ、アザミウマ類、オオタバコカ	速	短	乳剤	散布	エマメクチン安息香酸塩	
		6	アニキ乳剤	収穫前日まで	ال 3	以内	1,000~2,000倍(100~300处)	100∼50ml	コナガ、、ハスモンヨトウ	速	短	乳剤	散布	レピメクチン	
		9B	コルト顆粒水和剤	収穫前日まで	3回以	以内	4,000倍(100~300ℓ)	25g	アプラムシ類	中	中	顆粒 水和剤	散布	ピリフルキナゾン	
		28	プレバソンフロアブル5	育苗期後半~定植当日	4回以内(但 1回以内、散		100倍 セル成型育苗トレイ1箱(約30× 60cm、使用土壌約1.5~4紀)当り0.50	_	アオムシ、コナガ、、ハスモンヨトウ	,_	長	フロアブル	灌注	ー クロラントラニリプロール	
		20	70,,7274,7703	収穫前日まで	内		2,000倍(100~300ℓ)	50ml	コナガ、アオムシ、ハスモンヨトウ	速	又	え プロアブル	散布		
		28	フェニックス顆粒水和剤	収穫前日まで	2回以	以内	2,000~4,000倍(100~300处)	50∼25g	コナカ゛、ハイマダ゛ラノメイカ゛、ヨトウムシ	速	長	顆粒 水和剤	散布	フルベンジアミド	